野田村ごちゃまぜワークショップ(フィールドワーク)実習へ参加した経験が ある学生へ (研究に対するご協力のお願い)

岩手医科大学医学教育学講座では、野田村ごちゃまぜフィールドワーク実習実施報告書の内容を使用して教育研究を実施いたします。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いしております。この研究を実施することによるみなさんへの新たな負担は一切ありません。また、学生のプライバシー保護については細心の注意を払って取扱います。

本研究への参加を望まれない学生の記載内容は使用しませんので、その旨【問い合わせ 先】までご連絡をお願いします。

なお、情報の解析が進んでいくと削除できない場合がありますが、その段階では氏名などの個人情報が削除され、個人が識別できないよう厳重に管理されています。

研究課題名:

地域フィールドワークから得られる学生の学びについての探索的研究 一自由記述の質的分析による解明—

1. 研究の対象

2019年度から2025年度の期間に「野田村ごちゃまぜワークショップ(フィールドワーク)実習」に参加した学生を対象としています。

2. 研究期間

研究実施許可日~2026年12月31日

3. 研究目的・方法

この研究では、学生さんが地域での実習を終えた後に書いた感想や体験(自由記述)を 詳しく調べることで、学生さんが地域でどのようなことを学び、どのように成長したの か、その多様な学びの様子を幅広く明らかにすることを目指します。

具体的には、「主題分析法(テーマ分析)」という方法を使います。この分析では、学生さんの記述を読み込み、重要な部分に印をつけ(「コード化」)、それらの共通点からテーマ(小さなテーマや大きなテーマ)を導き出します。

4. 研究に用いる情報

情報:野田村ごちゃまぜワークショップ実習実施報告書に記載されている内容すべて

本研究で取得した上記の情報は、研究終了後5年間保管し、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の情報は、倫理審査委員会の審査・承認を経て、研究機関の長の実施許可を得た場合に限り、将来別の研究に二次利用する可能性があります。

5. 研究費および利益相反

本研究は、医学教育学講座の講座研究費により実施されます。野田村ごちゃまぜワークショップ(フィールドワーク)実習に対して、岩手日報社から、研究代表者及び研究分担者高田に謝金が支払われていますが、大学へ申告しその管理下におかれています。その他

の研究者においては開示すべき利益相反はなく、研究成果に不正な偏りが発生することは ありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、 研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、学生さんのご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者: 岩手医科大学医学教育講座地域医療学分野 教授 伊藤智範

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1

岩手医科大学医学教育講座医学教育学分野

研究担当者:松村 翼

電話番号:019-651-5111 (内線:5102) Fax 番号:019-907-1160

-----以上